

報道機関のみなさまへ

情報提供日	平成 29 年(2017 年) 10 月 18 日 No.2918
問い合わせ先	産業振興室 市立天文科学館 鈴木
	078-919-5000 (内線 7152)

特別展「人類の挑戦～宇宙開発とアポロ展～」開催 明石に月の石がやってきます！

当館では、下記のとおり特別展「人類の挑戦～宇宙開発とアポロ展～」を開催しますのでお知らせします。

記

- 1 名称：特別展「人類の挑戦～宇宙開発とアポロ展～」
- 2 日時：平成 29 年 10 月 21 日（土）～11 月 26 日（日）
- 3 展示場所：明石市立天文科学館 3 階 特別展示室 他
- 4 内容：宇宙開発の歴史の中でも輝かしい偉業の一つであるアポロ月探査にスポットをあて、アポロが月より持ち帰った月の石やアポロ船内作業服などの貴重な資料を、月への挑戦を綴った大型のグラフィックとともに展示します。（別紙フライヤー参照）
- 5 協力：宇宙航空研究開発機構（JAXA）、アメリカ航空宇宙局（NASA）、ロシア科学アカデミー、（一財）日本宇宙フォーラム
- 6 その他：展示作業について
本特別展の展示作業を 10 月 18 日（水）～10 月 20 日（金）に行います。
月の石の展示作業は 10 月 20 日（金）午後に行う予定です。



アポロ 15 号が持ち帰った月の石



アポロ 16 号が持ち帰った月の石



アポロ船外活動服(レプリカ)

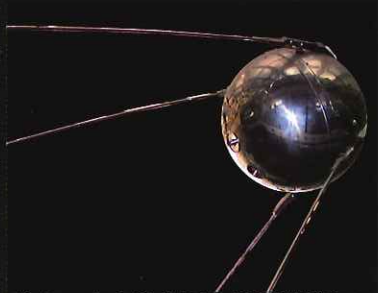
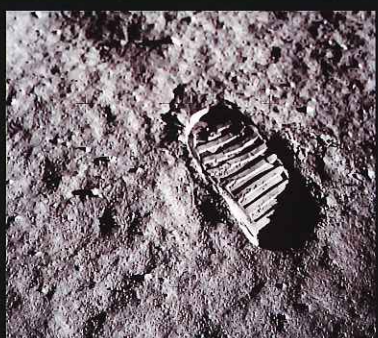
特別展

人類の挑戦

～宇宙開発とアポロ展～

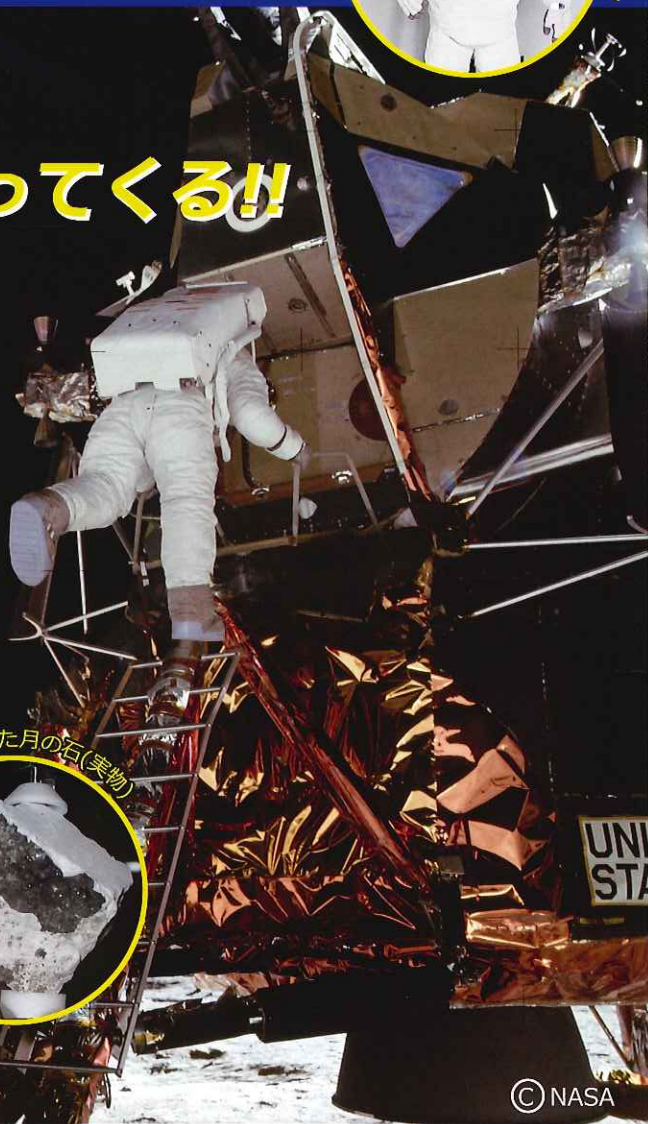
2017年10月21日(土)～11月26日(日)

会場：明石市立天文科学館 3階 特別展示室 他



明石に 月の石がやってくる!!

1957年10月4日に世界初の人工衛星スプートニクが打上げられ、宇宙開発は新たなステージを迎えました。スプートニク打上げから60年の宇宙開発の歴史とともに、その歴史の中でも輝かしい偉業の一つであるアポロ月探査にスポットをあて、アポロが月より持ち帰った月の石やアポロ船内作業服などの貴重な資料を、月への挑戦を綴った大型のグラフィックとともに展示します。



協力：宇宙航空研究開発機構(JAXA)、アメリカ航空宇宙局(NASA)、ロシア科学アカデミー、(一財)日本宇宙フォーラム

© NASA

明石市立天文科学館

〒673-0877 明石市人丸町 2-6 TEL: 078-919-5000
FAX: 078-919-6000 <http://www.am12.jp/>



〔開館時間〕9時30分～17時
(最終入館は16時30分)
〔休館日〕月曜日・第2火曜日
(祝日・休日と重なる日は開館翌日が休館)、年末年始
〔観覧料〕大人700円(高校生以下無料)
〔駐車場〕2時間まで200円
(以降1時間ごとに100円)

●人丸前駅(山陽電車)から北へ徒歩3分
●明石駅(山陽電車・JR)から東へ徒歩15分

●特別展ギャラリートーク

特別展「人類の挑戦～宇宙開発とアポロ展～」の展示資料についての講座をおこないます。

〔日 時〕11月11日(土)
①12時～(約90分) ②14時30分～(約90分)
11月12日(日)
①12時～(約90分) ②14時30分～(約90分)
〔講 師〕(一財)日本宇宙フォーラム 渡辺 勝巳
〔会 場〕天文科学館 2階 天文ホール
〔参加費〕観覧料のみ
〔定 員〕各回30名(当日整理券制)